

2018年1月9日

お取引先様各位

株式会社アイワット
代表取締役社長 岩田修平

プライバシーマーク認証終了に関するお知らせ

謹啓 寒冷の候、貴社ますますご盛栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、弊社は2006年4月より情報セキュリティマネジメントシステム（ISMS）、2006年5月よりプライバシーマーク（Pマーク）の認証を取得し、これまで双方の運用を維持してまいりました。

ISMSとPマークは規格の対象が異なり、Pマークは個人情報対象となるのに対し、ISMSは全ての情報資産が対象となります。Pマークは、顧客を含めた事業者が保有している個人の情報や権利を保護することが目的であるのに対し、ISMSはPマークの対象となる情報の保護のほか、情報資産の全般を保護するシステムを構築させることが目的であり、その過程において企業内におけるセキュリティルールの策定・実施、事業継続、存続できる体制作りがメインとなっています。

弊社は、双方を11年あまり運用する中で、全ての情報資産を保護する「仕組み」や「体制」を構築し、「個人情報」のみを保護する目的であるPマークの対象範囲を網羅した運用が達成されたと考えております。

このような背景から、情報資産の保護に関する認証をISMS（国際標準規格ISO/IEC27001）に一本化した運用とし、Pマークは有効期限（2018年5月29日）をもって終了する方針です。なお、「個人情報保護方針」「個人情報保護マニュアル」につきましては運用をこれまで通り維持継続いたしますので、弊社内における個人情報保護運用環境への影響はございません。さらに、今後も市場の環境変化に機敏に対応すべく、継続的な改善を行って行く所存でございます。

お取引先様には、主旨をご理解いただき今後とも従来と変わらぬお引き立てのほど、よろしく願い申し上げます。

まずは略儀ながら、書面をもってご挨拶に代えさせていただきます。

敬具